

人生の達人に学ぶ

健康の真実

*The Secret
of
Wellness*

ザ・シークレットオブウェルネス

エピソードゼロ

染川順平

なぜ、こんなに**単純な質問**で
次々と**奇跡**が起こるのか…？

余命3ヶ月と宣告された**末期がん**の女性が…！

生まれてから40年以上、

目が見えず、耳も聞こえなかったドクターが…！

喉頭がんが再発し、怯えていたドクターが…！

交通事故で、**背中を痛めた**体操選手が…！

首から下が**麻痺**したダンサーが…！

20年以上、**車いす生活**をしていた建築士が…！

妊娠確率、ほぼ0%と診断された
45歳の女性が…！

アルコール中毒に苦しんでいた男性が…！

重度のアトピーに苦しんできた私が…！



他にも、続々と紹介される数々の事例。

たった**数個の質問**で導かれる奇跡は、

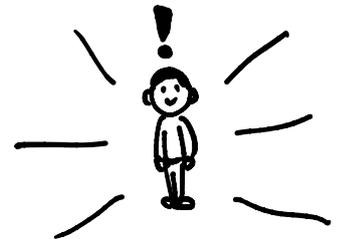


でも数多く紹介されています。

使う質問は、いたって**シンプル**。
ですが、結果は**パワフル**。

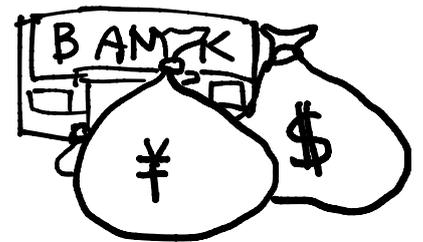
わずか**数個の質問**に答えるだけで、
あなた本来の偉大な力と、無限の可能性が目覚めます。

その効果は、癒しだけではありません。
人生のあらゆる領域に広がります。



身体はもちろん、精神、知性、仕事、家族、社交、
そしてなんと、お金の領域まで。

極限まで洗練された質問技法の美しさは、
まさに**感性と知性の統合**です。



簡単で**シンプル**な質問だからこそ、誰にでも再現可能な、
人類最高峰の英知です。

現在は、物理学、数学、心理学、生理学、哲学、天文学など299を超える学問を学び、3000を超える形而上学と統合。200万例を超える臨床例を持つ。その経験と知識を活かして確立した

「**ディマティーニ・メソッド**」（**一連の質問を用いた変容の技法**）は、世界60カ国以上の国々の企業・公的機関などで導入されている。40冊を超える著作は28の言語に翻訳され、年間300日以上世界中を飛び回り、どんなに困難な状況にありながらも夢は実現すると多くの人を勇気づける日々を送っている。


ココが家です。

話は少しさかのぼり……

2015年7月7日（火）

私たち（染川&中西）のもとに『**ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール**』を翻訳してほしい、という話がとつぜん舞い込みました。もちろん、私たちが愛する「**ドクター・ディマティーニの英知**」です。即答でOKしました。

しかし、締め切りはなんと**14日後**の7月20日（月）海の日！

出版業界の常識をくつがえす、**超過密スケジュール**です。加えて急な話でしたから、電子書籍では持っていても、**原書**

！
がありません。アマゾンで購入しようにも、届くのは2、
3週間後の表示。



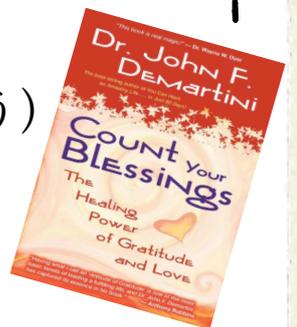
あ、いいこと思いついた！

ちょうどその2日後、7月9日（木）にはドクター・
ディマティーニ本人が来日します。

さっそく私は、南アフリカにいるドクター・ディマティーニに連絡をとり

！ 「ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール」

！ 原題：Count Your Blessings（祝福を数えよう）
～愛と感謝のヒーリングパワー～



を日本で翻訳出版することになったこと、
そして図々しくも、

「可能なら、原書を持ってきてほしい」と伝えました。

ドクター・ディマティーニは一言

OK!

と返信してくれました。



7月9日（木）、当日。

空港に迎えに行くと、南アフリカからきたドクター・ディマティーニは、いつものように、大きな笑顔とハグで包んでくれました。

彼は60歳を超えていますが（1954年生まれ）、スラリと長身、肌ツルツルで、白い歯がキラリと光る甘いマスクの紳士です。歩く姿もさっそうとして美しく、世界中を旅する重い荷物も、軽々と自分で運びます。



再会のあいさつもそこそこに、

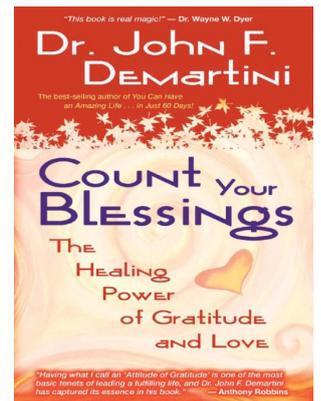
私の愛する本を訳してくれてありがとう！
ちゃんと持ってきたよ！！



とウィンクしてくれました。

乗り込んだタクシーの中で、

『ドクター・ディマティーニの
逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』
にまつわる、こんな話をしてくれました。



余命3ヶ月と宣告された**末期がん**の女性が…

「カナダのトロントで『ブレイクスルー・エクスペリエンス（ドクター・ディマティーニのメインセミナー）』を開催したときに、男女のカップルが私をハグしてくれたんだよ。

初対面だったから、どんな人たちなのかさっぱりわからなかったんだけど、私を抱きしめながらずっと涙を流していたね。

しばらくして、男性が説明してくれたんだ。

「ドクター・ディマティーニ。
やっと、あなたにお会いすることができました。

私たちに起こったことを、
ぜひあなたにもお話させてください。



あなたを抱きしめている私の家内は、
重度のメラノーマ
（悪性黒色腫、皮膚がん） でした。

医者から、**余命3ヶ月**だと言われていたんです」

つまり、奥さんはもう治る見込みがない、
とお医者さんから言われていたんだね。

「そのときにたまたま、あなたの

『ドクター・ディマティーニの
逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』
原題：Count Your Blessings（祝福を数えよう）
～愛と感謝のヒーリングパワー～

を書店で見つけたんです。

家内がその本を読みはじめて、
本の中で紹介されていた事例の数々に
とても感銘を受けました。

本で紹介されていたエクササイズにも興味を持ち、
実際に、ぜんぶやってみたんです」

つまり彼らは、ディマティーニ・メソッドの核心に取り組
んでくれたんだよ。

この本で紹介したエクササイズに実際に取りくんで、
ペンを使って書いてくれたんだね。

※このeブックの巻末に、この女性が実践したエクササイズのいくつか
をご紹介しますので、ぜひ取り組んでみてくださいね。

この本に書いた、



- ・自分が感じている、
ありとあらゆる恥や罪悪感を洗い出す

というワークも、ぜんぶ書きだして
「恥・罪悪感」のひとつひとつが、

「自分や他者に、 具体的にどのように役立っているか？」

も、ちゃんと書きだしたんだ。

ご主人の話によると、奥さんは自分自身や離婚のこと、
それから、浮気のことなど、思いつくかぎりすべての事柄
に対してワークをしていったそうだね。

これまでに彼女がついてきた嘘や、父親に迷惑をかけたと
思ったこととか、人生で抱えてきた「恥・罪悪感」のひと
つひとつ、そのすべてが、実は自分にも、他者にも、「祝
福」だったと、「恵み」だったと気づくまで、ワークをし
たんだね。

こうして、彼女が人生で抱えてきた「浮気」や「嘘」といっ
たような、不誠実に感じていたことをはじめとして、

ありとあらゆる重荷に向き合い、真実に気づき、すべてが**無条件の愛と感謝に変わったとき**に、彼女にも癒しが起こったんだね。

もともとメラノーマは、悪性黒色腫というくらいだから、実際の患部はものすごい真っ黒か、あるいは真っ白で、過剰に色がついているか、あるいは過剰に色がいないかのどちらかになるんだよ。

つまり、あまりにも**罪悪感や恐れ**を感じていると、**細胞が色素を異常発生**する。けれども、罪悪感や恐れを取り除けば、正常な状態に戻るというメカニズムがあるんだ。

だから、この女性はワークに取り組んでから約3ヶ月後に、余命3ヶ月と言われていた末期の皮膚がん、メラノーマが解消したんだね。

元気になって、私に会いにきてくれたんだ。

他にも、こういう話はたくさんあってね。

私の大好きな日本でも、君たちの翻訳を通してこれからたくさんの人に読んでもらえるなんて、すごく感謝してるよ。

ありがとう！」

Thank you!!!



私たちは、そう言って手渡された原書と「奇跡のヒーリングストーリー」にジーンと来ていました。

……まさか、翻訳を引き受けた翌日に、出版社から原書が届いたとはとても言えません。密かにサインをもらおうかと思っていたのですが……そっと隠しました。



40年以上、

目が見えず、耳も聞こえなかった

ドクターが…

ドクター・ディマティーニは、人生を7つの領域、
【精神性】 【知性】 【仕事】 【お金】
【家族、パートナーシップ】 【社交】 【美と健康、活力】
にわけて教えてくれます。

そして、私たちは誰でも、

**7つの領域すべてを
マスターすることができる、**

と教えてくれます。

この、「人生の7つの領域」の中で、翻訳者である私と中西さんが共通して価値を高く置いている領域はズバリ、「**美と健康、活力の領域**」です。

必然的に、私たちがドクター・ディマティーニと過ごす時間の大半は、「**美と健康・活力の領域**」の話題に終始します。

私たちは、2011年の12月に、世界60カ国で開催されているドクター・ディマティーニの代表的なプログラム「ブレイクスルー・エクスペリエンス」に参加して以来、日本で開催される彼のイベントにはすべて参加してきました。



ロサンゼルスでもブレイクスルー・エクスペリエンスを受講し、さらにはヒューストンや南アフリカで、さまざまな上級プログラムにも参加してきました。

加えて、ながく日本滞在中のお世話をすべて任されてきたため、ドクター・ディマティーニと3人で過ごしてきた時間は**軽く1000時間**を超えています。

世界で活躍するドクター・ディマティーニのコンサルティング料は、

1時間あたり 40万円ほど

ですから、とても贅沢な時間を過ごしてきたと言えます。

そんな濃密な時間の中で、とくに印象に残っているお話を次にご紹介します。

※このお話は『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』では紹介されていませんが、『マインド・オーバー・ボディ』という2枚組CDにも収録されています。



40年以上、
目が見えず、耳も聞こえなかった
ドクターが…

「カナダのオンタリオ州で開催されたブレイクスルー・エクスペリエンスに、生まれたときから**目が見えず、耳が聞こえない**40代の男性が参加していました。

本人は目が見えませんし、耳が聞こえませんから、指や手を使って通訳さんを介し、コミュニケーションします。

彼はこうして学業を終え、カイロプラクティックのドクターになりました。



目や耳は使えませんが、それ以外の感覚と手を使い、患者さんの治療を行っていたのです。それで、すばらしい成果をあげていました。

そんな彼がブレイクスルー・エクスペリエンスに参加し、ディマティーニ・メソッドをしたのです。

ワークの対象は、彼の父親です。
父親に対して、激しい怒りを持っていました。

彼の父親は、文字通り、彼を”捨てた”人でした。

彼は生まれてきたとき、子宮口で圧迫され、頭がひどく変形していたそうです。

頭が変形した赤ちゃんを見て、父親は「脳に障害がある」と思い込み、それを受け入れることができませんでした。

そして父親は、
母親から乱暴に赤ちゃんを奪い取り、床に投げつけ

「そんな赤ん坊は、見たくもない！ 聞きたくもない！」

と言い放ちました。

赤ちゃんは裸のまま、床で泣き叫んでいます。



父親はそのまま部屋を飛び出し、それ以来、二度と姿を見せませんでした。

その赤ちゃんは大きくなり、視覚障害、聴覚障害の人になりました。

つまり、「見たくない」「聞きたくない」というその人になったのです。



ブレイクスルー・エクスペリエンスでは、ディマティーニ・メソッドの完了が深夜になることもよくありますが、とくにその男性は、みんなが帰ったあとも、通訳の女性と二人でメソッドを続けていました。

自分の人生で起こった出来事の認識にバランスを取り戻すため、一連の質問を自分自身に問いかけ続けていったのです。

そして、午前3時。



彼は突然、自分の身に起こった出来事が、祝福であり、恵みであることに気づいたのです！

目が見えない、耳が聴こえないことによって、他の人にはない、ずば抜けた感覚を持つことができ、磨かれたことに気づいたのです。

彼はその手で触れることで、患部の極微な違いを認識し、脊椎を調整し、難病を治すことができる有名なドクターになれたのです。

ヒーラーの才能を授けられたことを、はっきりと理会しました。

奥さんと結婚できたことをはじめとして、これまでの人生の喜びが、この大きな障害と認識していたことから生まれていたことを、彼ははっきりと悟りました。

父親への怒りは消えていました。
人生の屈辱感も消えていました。

ハートは開き、人生ではじめて、
父親に感謝し、愛を感じたのです。

そのときです！

ボーン、ボーン、ボーン。

時計の鐘が鳴りました。

「なんてことだ……なんてことだ……！
聞こえる！……聞こえるぞ……！」

そうなんです。



実は、その奇跡の瞬間が、テープに録音されていたんです。

彼は、通訳を介するコミュニケーションのために、
普段からテープに録音しておく習慣がありました。

そのテープは私の机の引き出しに大事に保管してあります
から、いつでも聞かせてあげることができますよ。

本当なら、彼は耳が聞こえませんが、言葉を発声するに
しても、言葉にならないはずですよ。

ところが、です。

そのテープを聞いてみると、

ボーン、ボーン、ボーン



という3時を知らせる時計の鐘の音とともに、

「なんてことだ……なんてことだ……！
聞こえる！……聞こえるぞ……！」

という、彼の声が入っているのです。

そして、彼は時計の方を見たのでしょう。

「なんてことだ……ああ……なんてことだ……！」

見える……見える……見えるぞ……！」



と言ったのです。

「聞こえる……見える……3時だ！」

彼の視覚も、聴覚も、まさにその瞬間に戻ったのです。
失ってから、40年後です。

4時間ほど眠った彼は、翌朝、
彼は他の参加者と一緒に部屋にいました。

私が会場に入ると、奇跡の一部始終を話してくれました。

昨日まで見えず、聞こえなかった彼が、
今日のはっきりと見えていて、聞こえていたのです。

彼は私に大きなハグをし、奇跡の瞬間が録音されたテープ
をプレゼントしてくれました。」

oo

この話をすると、ドクター・ディマティーニはいつも、



彼の本当のチャレンジは、奥さんの顔が
見えるようになったその時からだけどね！

と笑顔でウィンクします。

オチはともかく、これは私の大好きなストーリーです。とくに、時計の『鐘の音』を真似するドクター・ディマティーニが、なんか好きです。

話は冒頭に戻り……

7月13日（月） 13:34



母が“がん”なんですが…

7月の滞在もつつがなく終わり、ドクター・ディマティーニを空港へと送る成田エクスプレスのグリーン車の中で、つい口にしていました。

これまでは、いくら親しくたくさんの時間を過ごしてきたとはいえ

セッション料を払っているわけではないのだから、個人的な相談はしない。

……というマイ・ルールがありました。
しかし、そのときはなぜか、ふと口から出てきたのです。

母親が、がん。

いまや、
日本人の2人に1人が”がん”
になり、
3人に1人が”がん”で死ぬ時代
です。

珍しいことではないのかもしれませんが、
母ひとり、子ひとりの母子家庭で育った私にとって、
それはやはりショックなことでした。

私自身、ディマティーニ・メソッドに出会うまでは**重度**
のアトピーに苦しんでいたことにくわえ、ずっと元気だ
と思い込んでいた母親が”がん”になり、2度の手術と放
射線治療を受けたこと。

ドクター・ディマティーニが教えてくれる、

宇宙を貫く心と身体と魂のつながり、 無条件の愛による癒し

に私が関心を持ったのは、いま思えば自然な流れでした。

そんな私が好きな、
ドクター・ディマティーニの言葉があります。
私が、ドクター・ディマティーニの英知に共鳴する理由で
もあります。

……それは、まだ何者でもなかった17歳のホームレス、学習障害を抱えたディマティーニ少年が、運命の師であるポール・ブラッグの誘導瞑想によって、インスピレーションを得た瞬間です……

「自分が何をしたいのかわかったぞ。
これこそが、まさに僕のやりたいことだ。

これからの人生を、
宇宙の法則を学ぶことに捧げよう。

心と身体、
それと魂に関係する法則だ。



とくに、
健康の分野で応用が効く、
ヒーリング

について学びたい」

私はこのときに、**心と身体、**
魂に関する普遍的な法則を研究し、
発見することに人生を捧げると決めたのです。

『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』 p 60

それは、1972年11月のことでした。
物乞いをして暮らす文盲のサーファー少年の、
ハワイでの目覚め。

そして40年後。

私は彼の研究成果、深遠な英知がつめこまれた

単純な質問によって……、

重度のアトピーを愛することができ、
夜の痒みから解放され、ぐっすり眠れるよう
になり、たっぷり汗をかくことができるよう
になったのです。



この経験から、自分の健康上になにか問題があれば
『ディマティーニ・メソッド』を活用すればいい。
自分の内面と向き合い、症状を愛せていない認
識にバランスを取りもどせば、それは自然と治
癒するのだという確信があります。

これは、体験からくる『感性』の部分です。

ですが、看護師をしている母親の”がん”については……

西洋医療に40年近く従事してきた母親に説明するに
は、やはり『知性』での理解も必要になる、そう思っ
たのです。



母が”がん”なんですが…

すると、彼は笑顔でこう言いました。

「どこの”がん”なんだい？」



「甲状腺です」

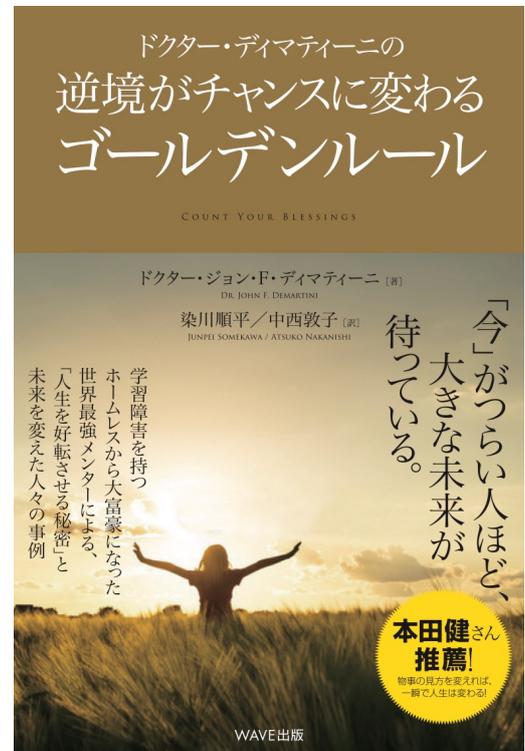
「具体的には？」

「たしか、声帯だったかな」

「どちら側かな？」

「えっと、左右両方みたいです」

「それなら……」



そう言って、彼はある事例を紹介してくれました。あとで気づいたのですが、それは『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』の中でも触れられていました。

いま、同じように”がん”と向き合っている方もいるかと思っていますので、そのまま引用しますね。

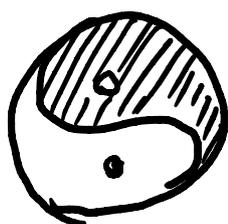


喉頭がんが再発し、怯えていたドクターが……

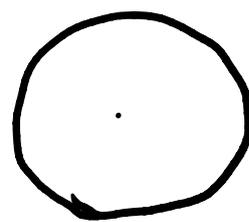
思考、認識、感情、言葉には、病気をつくる力があります。そしてまた、身体を強くし、癒すこともできます。

もし、私たちが偏った認識を持っていて、出会う人や状況をすべて「悪い」と見るならば、そのネガティブな思考で身体能力を弱めます。

しかし、どんなに偏った認識を持っていたとしても、ネガティブな面と同じだけポジティブな面があることを見ることで、



宇宙本来の姿である
「完璧なバランス」
に気づくことができます。



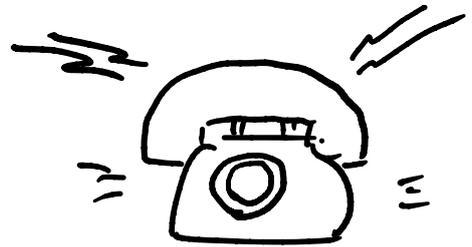
すると、ハートが無条件の愛に開かれ、
身体に癒しが起こるのです。

数年前、チャックというドクターが
ブレイクスルー・エクスペリエンスに参加しました。

当時の彼は、**喉頭癌**をなくすために放射線治療を受け、
少しずつ回復してきたところでした。

プログラムが終わるころには元気になり、彼が提供しているカイロプラクティックの施術にかんしてもインスピレーションを受けて、会場をあとにしました。

それから2年ほど経ち、
チャックが電話をしてきました。



喉頭癌が再発し、怖くなったので
個人コンサルティングを申し込んできたのです。

チャックが到着すると、私は彼に、
喉頭癌が**どこに再発したのか**、

「**担当医が示した正確な位置**」を尋ねました。

それは、**左側の声帯**でした。

私は彼に、

「**癌が声帯にできたということは、**

本当に感じていることを

口にできていない可能性があります」

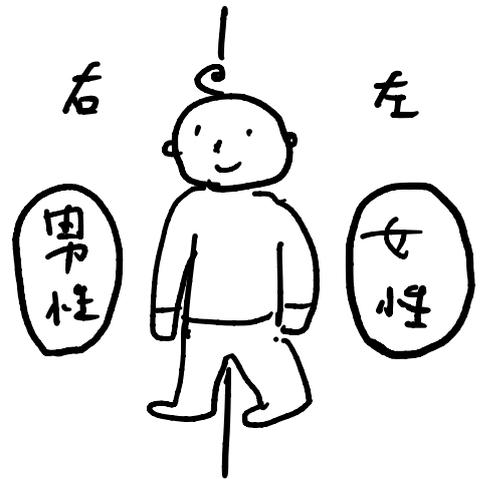
と話しました。さらに**左側**でしたから、

「女性に対して、感情的な

わだかまりを持っている可能性が高い」

ことを伝えました。私の研究によれば、
身体の左側は女性をあらわすのです。

それから数時間かけて、
彼の認識を変えるワークをしました。



母親からはじまり、継娘、妹、そして奥さんに対する
感情のバランスを見ていったのです。

私は、彼が女性に対して持った認識にバランスがとれたと
き、身体は自ずと癒やされることを知っていました。

ワークが終わるころ、彼はずっと、まるで重いウェイトを
持ち上げているように感じていたと言いました。

そしていまは、家族に心から「ありがとう」
「愛している」とすぐにでも伝えたいと言いました。

2ヶ月後、チャックが手術のために病院に行くと、
彼の癌は消えていました。

「真の感謝とはどういうことか、
ようやくわかりました」

チャックは続けました。

「私はいまでも、両方の声帯を持っていますし、
ほかにもたくさん、感謝できることが毎日あります」

それから1年が経ったころ、チャックから手紙を受け取り
ました。彼はいまも、毎日元気に、
愛することをしているそうです。

『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』 p161より
oo

つまり、声帯も痛み**左右の甲状腺**を摘出した私の母は、
男性に対しても、そして女性に対しても、

「本当に感じていることを口にできず」
「感情的なわだかまりを持っている」

ということでしょうか。（後日、母に確認してみると「**思
いあたることありすぎ**」と笑っていました。「**息子（私）
にもね**」とも（笑））

私はドクター・ディマティーニの話聞きながら、
心と症状の相関関係を、その**具体的なメカニズム**を、
もっと知りたいと思いました。

ディマティーニ・メソッドによって「キセキ」が起こり得ることは、**たくさんの事例を見聞きしてきたのでわかっています**。ですから次は、**心と身体をつながり**を、その**症状と具体的なメカニズム**を、詳しく知りたいと思ったのです。

この**メカニズム**がわかれば、
無限に応用できる、活用できる

そう確信したのです。

とくに、日本の国民病とも呼ばれている**三大疾病**、
死亡順位ワースト3の

がん 急性心筋梗塞 脳卒中

の**具体的なメカニズム**がわかれば、
それをわかちあうことで、**喜ぶ人がたくさんいる！**

そう直観したのです。

「ジョン……えと……あの……アイー、アイー、
えーっと……」

私がつたない英語でなんとかその意図を伝えようと英作文しているとき、無常にも、車内に成田到着のアナウンスが流れました。

……そうなんです。

すでに2冊も翻訳しているくせに、
私は英会話ができません。

ゆっくりと読むこと、雰囲気で聴くことはできても、

「あなたはテニスをしますか？」

「あなたは日本人ですか？」

「私はあなたを愛しています」

「ありがとう」

「これはペンです」

これ以上の英作文は、**瞬時にできない**のです。

正直に告白すると……私発信では
深遠な英知の対話ができないんです！

さらに困ったことに、こちらから質問をすれば”真剣”に答えてくれるドクター・ディマティーニですが、彼から口を開く際には**9割9分「ジョーク」しか言わない**んです……
(私はこれを、『ディマティーニの法則』と名づけました……)

このときほど、
英語ができない自分を責めたことはありません。

私が「アイアイ」言っているあいだに
ドクター・ディマティーニは、
ファーストクラスのチェックインをすませました。

何かを察した中西さんが、症状とそのメカニズムについて
どのプログラムで学べるか聞いてみると、

**「具体的な症状については、
プロフェシー2で学べるからね！」**

「じゃ、また10月に会おう！」



私たちを笑顔でハグし、
彼はセキュリティゲートへと消えていきました。

「ええー！？
プロフェシー2って言ったら、
2年に1回しかやらない伝説のプログラムじゃ……」

アイアイの次は**ボソボソ**言う私と対照的に、

ドクター・ディマティーニはセキュリティを通過し、ガラス越しに見送る私たちに気づくと「**軽快なスキップ**」を披露してくれました。

軽やかさと自由さ、無邪気さは毎度のことですが、ドクター・ディマティーニは、ほんっとーに**元気**です。

滞在中はセミナーのために朝7時半に迎えに行き、夜は23時に送る日々だったのですが、彼にはまったく疲れが見えません。

ただひたすら、若々しい！

60歳を超えたドクター・ディマティーニには、いつも驚かされます。

これまで、私が師事したことのある世界的メンターのなかには、お客さんの前では元気でも、楽屋ではかなり疲れてるなあ……と感じる方もいたのですが、ドクター・ディマティーニの場合には、**オンオフがまったくありません**。

休憩時間でも、質問されれば嬉々として教えてくれますし、ホテルのスタッフ、タクシー運転手、空港のチェックイン、どんな方とも笑顔で対話しています。

もちろん、ドクター・ディマティーニから先に口を開く場合、やはり9割方ジョークではありますが……

そういうとき、日本人はほぼ**苦笑**いしています。

プロフェシーで明かされる、 奇跡のメカニズムとは……？

ドクター・ディマティーニが日本を離れ、ふたたび世界を飛びまわる日々に戻ったのと時を同じくして、私たちは翻訳にとりかかりました。

その内容は、ここまで触れてきたように、「すばらしい！」の一言につきました。



まっすぐに、**無条件の愛**と、**感謝による癒し**の力について具体的に書かれていました。訳せば訳すほど、読み返せば読み返すほど、私の中には

「癒しのキセキ、そのメカニズムを知りたい」
「宇宙を貫く、心と身体と魂の法則を
もっと詳しく知りたい」

という思いがつのりました。

とくに、あの日聞きそびれた

がん 急性心筋梗塞 脳卒中

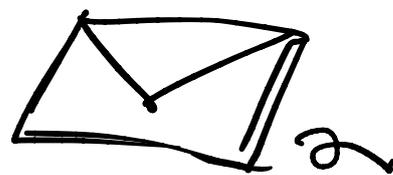
日本人の**死亡率、55%を占める**この三大疾病のメカニズムだけでも聞けてたらなあ、そんなことを考えるようになっていたある日のこと。

ディマティーニ・メソッド日本普及協会（現やる気研究所）の岩元さんから、

『ドクター・ディマティーニの
逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』
ご出版おめでとうございます。

つきましては、サイン会とか講演会とか、
なにか主催してみませんか？

というメッセージが入りました。



「え、いいんですか？

……やりますやります、やりますとも！」

提示された講師料は、さすが超一流。かなりのものでしたが、**ディマティーニ・マニア**の私たちだからこそ、「Love Grace」として活動している私たちだからこそ、**私たちにしかできない講演会をやってみよう**、そう思いました。

テーマはすぐに決めました。

ズバリ、



『宇宙を貫く心と身体と魂の法則』



『健康の分野で応用が効くヒーリング、



そのキセキのメカニズム』



間近にいても、いつまでも若く元気なドクター・ディマ
ティーニの秘密を暴く日がついにやってきました。

ちなみに……、

彼は『アンチ・エイジング』ではなく、
『エイジレス・ボディ』なんだそうです。

女性のみなさん、聞ききましたか？
バランス思考は、**時空を超える**んですよ……

彼は、**シミ・シワ・たるみ**の正体も明らかにしてくれます。

こうして、

「私的な欠落感が、 公的な価値をもたらす」

というドクター・ディマティーニの教えどおりに、

「いま、私がいちばん知りたいこと」

をテーマに講演してもらったことにはしたのです。

もちろん、**プロの逐次通訳つき**で、です。

この先、いつ参加できるかわからないような、

『**プロフェシー2 エクスペリエンス**』

なんて待ってられません！

(※その後、2016年10月にしっかり受講してきました)

日程もさることながら、私には

高くそびえる英語の壁があり、さらに先日も

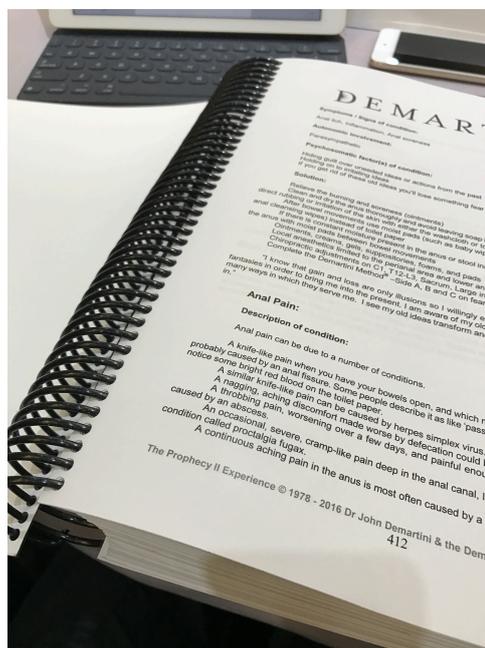
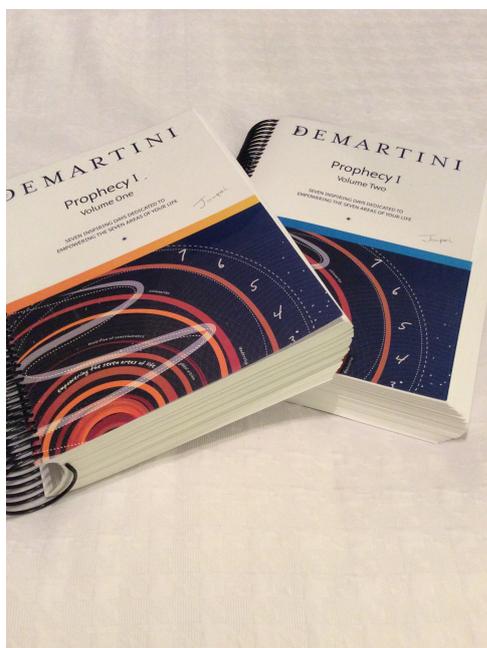
『プロフェシー1 エクスペリエンス』に参加してきて、
渡航費や滞在費を含めて80万円ほど

使ってきたばかりです。ぶっちゃけて言いますと、内容お
腹いっぱい消化できてません！



『プロフェシー1 エクスペリエンス』では、

927ページにも及ぶ英文テキストと、**7日間で90時
間を超える怒涛の早口英語シャワー**に、口内炎ができま
くった苦い経緯があります。



(左はプロフェシー1。右はプロフェシー2の1冊です。怒涛の英語漬けです)

ドクター・ディマティーニに出会って以来、**めったに引か
なかった風邪**をドクター・ディマティーニのお膝元である
ヒューストンで引いたのです。

……帰国したら**すぐ治りました**けど。

はい、心と身体はしっかり連動していますね。

ということで、やっぱり受講するならホームの日本で、**日本語の通訳あり**で！

これが私の、偽らざる気持ちです。

ちなみに、

この『プロフェシー1 エクスペリエンス』は、

ブレイクスルー・エクスペリエンスを受講した人たちに向けて、さらにその先にある**真理の探求を希望する人たちのために提供されている上級プログラム**です。

風邪を引いて、口内炎に苦しんだのも事実ですが、このプロフェシーを受講して、ただその場にいるだけで、**私の夢が、ビジョンが、ミッションが、さらに大きく拡大したことも事実**です。

こういう形だとは思っていませんでしたが、

『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデングルール』を翻訳出版したこともそうですし、今回お届けした講演会もまた、私のビジョンの1つでした。

宇宙はつねに、ビジョンを軽々と超えて実現してくれます。

ただの【知識】ではない、本物の【英知】には、
それだけの力があるのです。

そこにいて、触れるだけで、真の自己に目覚めるのです。

だからこそ、私は思いました。

「日本の仲間にも、ぜひ、この『プロフェシー・エクスペ
リエンス』を体験してほしい！」

しかし現在、この「プロフェシー・エクスペリエンス」自
体、アメリカとオーストラリア、そして南アフリカの3カ国
でしか開催していません。

英語ができる方は、ぜひ参加をおすすめします。
真理を知りたいという知的好奇心を持つ方には、
確信をもっておすすめできるプログラムです。

しかし！

これが、一般的にハードルが高いことは、
私も重々承知しています。

英語のハードルはなかなかのもので、ましてや、一週間以上の休みをとることも、渡航費や宿泊費を含めて80万円近い金額をポンと出すのは難しい方も多いでしょう。

家族がいたり、自営業ならなおさら大変です。

しかしそれでも！

みなさんにはぜひ、「プロフェシー・エクスペリエンス」の一端だけでも触れてほしい、そう思ってやみませんでした。

「間違いなく、人生が変わるから」

その思いは、ドクター・ディマティーニ本人も同じでした。

彼は日本人が、そして日本が大好きです。



来日したときにはもちろん、私たちが海外で彼のプログラムを受講するときには、必ず日本を賞賛するコメントを耳にします。

ドクター・ディマティーニが目にする日本の方々、学び、実践する意欲にあふれているからだそうです。

それは日本で開催された、プロフェシーの一端に触れる『Human Quest：脳科学と宇宙、人生のメカニズム』というプログラムでも証明されました。

ですから、私は思い切って出版記念という特別な機会に、

「日本のみんなに、『プロフェシー・エクスペリエンス』の英知をシェアしてほしい」

とお願いしてみたところ……なんと！

プロフェシーで教えているプログラムの中から、『心と身体と魂の法則』に特化して、教えてくれることになりました。

それが……、

学習障害を持つホームレスから大富豪になった知の巨人
ドクター・ディマティーニが教える



99%の人が知らない
「超一流の健康法」

心と身体と魂を貫く
キセキのメカニズム

でした！

私がいちばん知りたいこと、ズバリです。

夢の形やライフスタイルは、十人十色、千差万別、みんな一人ひとり違うでしょう。

けれども、

その土台となる**心と身体**の健康は、

まちがいなく私たちに**共通するもの**だと思います。

私に言われなくても、心身の健康が大切なことは、誰もが理解していることでしょう。

だからこそ。

ちまたにあふれる個人的見解や、医療的判断、その他各種【健康神話】を超えて、

299を超える学問と、3000を超える形而上学を網羅して統合し、40年以上にわたり人種・性別・年齢を問わずに200万件を超える臨床をし、記録してきたドクター・ディマティーニだからこそ教えられる、

99%の人が知らない

【心と身体、キセキのメカニズム】

を知り、実際に活用することで、私たちは誰もが、人生を
めいっぱい楽しむことができる、そう思ったのです。

そして、【個人の体験】という【主観】を超えて、より大
きな範囲で大切な人たちに伝えていくためには、「科学」
をはじめとした【客観の言葉】もまた、大きな力となるで
しょう。

あなた個人の【体験】を伝える【言葉】があれば、より多
くの方々に、生きる喜びをわかちあうことができます。

もちろん、私たちが人生において、この【メカニズム】を
自由自在に活用するためにも、左脳的な理解がとても役に
立ちます。

体験という【感性】のみならず、論理という【知性】を活
用することで、私たちの人生は大きく促進されます。

体験という感性。

論理という知性。

ドクター・ディマティーニによれば

左脳と右脳を統合する 「脳梁」 心と身体を包括する 「魂」

の存在を、知り、認め、愛し、活用すればするほど、
私たちは充実した人生をおもいきり楽しめるようになる
のです。

※ちなみに、ドクター・ディマティーニは全米ナンバーワンに選ば
れた、伝説のカイロプラクターでもあります。

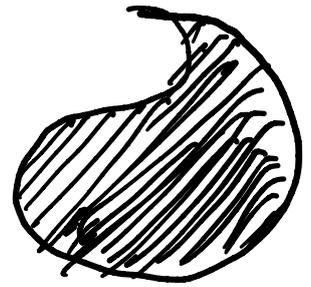
最後にもうひとつ…

私が心から、あなたとわかちあいたいことがあります。

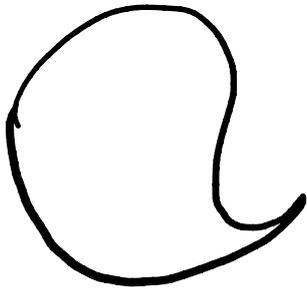
「後悔」「罪悪感」「不安」、そして「恐れ」という感情
にたいして、効果を発揮するディマティーニ・メソッドを学
び、実践し、体験し、提供してきた私が思う、根源的な「恐
怖」について。

それは……、

「死の恐怖」



と



「生の恐怖」

自らが死ぬこともそうですし、
大切な人を亡くすこともそうですよ。

また反対に、もしかしたら、今この瞬間にも、**生きることが**
が苦しい、怖い、嫌だ、という方もいるかもしれません。

この

「生と死」の真実を知り、

認め、愛することができたとき、

私たちの人生は間違いなく変わります。

生と死を超える、不滅の魂という本質に気づいたとき、
私たちを制限するものは、なにもなくなるのです。

そのとき、私たちが手にするのは……、

「究極の、自由」

「真理がわれらを自由にする」

私はドクター・ディマティーニと出会い、なんどもディマティーニ・メソッドを体験することで、原理に触れることで、この英知あふれる言葉が、ただの「知識」から、生きる「知恵」となったことを感じています。

ドクター・ディマティーニが教えてくれた「死生観」に触れたことが、私の人生に大きく影響しました。

なかでも、ドクター・ディマティーニが様々な場で語る、ジョルダノー・ブルーノのお話が素晴らしいのです。

それは、1999年のこと。

ドクター・ディマティーニはイタリアで、ブレイクスルー・エクスペリエンスを終えた翌日、つまり月曜日に街を観光していました。

そのときたまたま、ジョルダノー・ブルーノを称える会場に足を踏み入れました。

彼は言います。

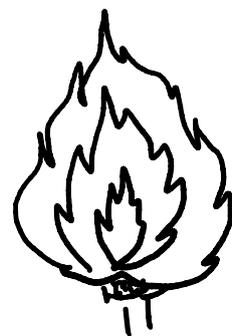


「バラでいっぱい埋め尽くされた大きな会場で、
ジョルダノー・ブルーノが処刑されて400年後のその日、
人々はブルーノを天才として称えていたのです。

400年前。ジョルダノー・ブルーノは教会に異端とされ、
投獄されました。拷問され、
そして火炙りの刑になりました。

処刑される直前、彼に選択肢が与えられました。

「すべての教えを取り消し、
自分の命を救い刑務所に戻るか？
それとも今日、火炙りで死ぬか？」



それでも、
彼が無限のビジョンで見た信念、確信、明瞭さは、
死に対する恐怖よりも、もっと深いものでした。

「いいえ。しかし言いたいことがあります」

とブルーノは言いました。

「今日、あなたは私の身体を破壊することができても、
私の不滅の魂は破壊できません。

この身体を黙らせることはできますが、
私のメッセージを黙らせることは決してできません。

魂は不滅です。

今日、私を燃やすことによって、
あなたは世界に、
私のメッセージを解放することになるのです」

400年後。

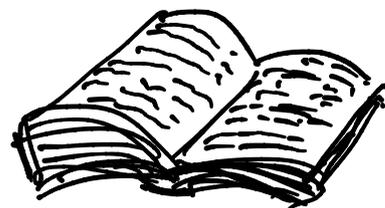
ジョルダナーノ・ブルーノを火あぶりにした教会は、
彼を天才として称えました。

当時、彼は嘲笑され、投獄され、
火あぶりの刑にされましたが、今日、
彼の作品は天文学、哲学、
そして神学にその名を残しています」

その夜。

ドクター・ディマティーニはパソコンを取り出し、
自らの「死後の伝記」を書き始めました。

なぜなら。



ジョルダナーノ・ブルーノが、
500年後の人々に、
自分をどのように認識してほしいのかを記した、
「死後の伝記」を書いていたからです。

ジョルダノ・ブルーノは、
同時代の人々の500年先を生きていました。

ドクター・ディマティーニはこうして、
「死後の伝記」を書き始めました。

すると……

そうなんです。
実は、この話にはまだ続きがあります。

もう、めちゃくちゃ素晴らしい話なので、
ここから先は、いつかぜひ、
ご本人の口から聞いてください。

とにかく言えることは……

書くと、奇跡が起こる。

ということです。

火あぶりで、たとえ肉体は朽ちたとしても、魂は永遠に。
1000年後の地球に、あなたは、私は、何を残すのか。

もちろん、ジョルダノ・ブルーノのように火あぶりの刑に
なる必要はありませんが、

ジョーキーの



ファーストクラスが
彼の家。

生と死を超えるとき。

私たち一人ひとは宇宙の創造主となり、
人生をおもいっきり楽しむことができる。

**「あなたは、状況や過去の犠牲者では決してなく、
運命の創造主である」**

そう、ドクター・ディマティーニは教えてくれます。

自らの『宇宙観』を構築し、自由自在に人生をめいっぱい
楽しむために、ドクター・ディマティーニの『死生観』に
も、機会があればぜひ触れてみてくださいね。

あなたにも、ドクター・ディマティーニの英知にふれ、
「真の自己」に目覚め、
ウェルネス（生き生きと輝かしい状態）を、
「真の自由」を、人生を、めいっぱい楽しんでほしい、
心からそう思います。



ワンダフル!



次は

ワークがニャー



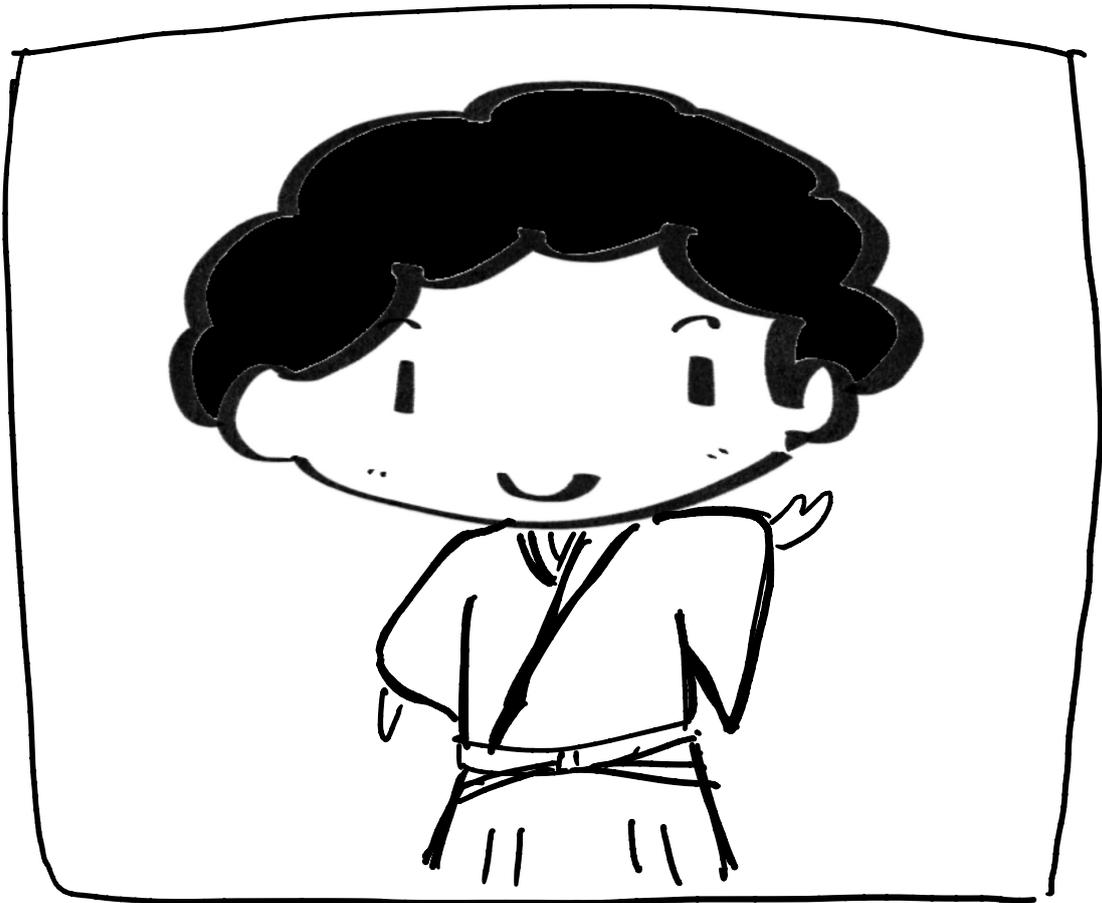
【ワーク編】

それでは、次のページからワーク編がはじまります。

紙とペンを用意して、
実際に取り組んでみてくださいね。

【書くと、奇跡が起きます】

※各ワークについて、動画でも解説をしていますので、
よろしければぜひ、ご覧ください。
(イラストをクリックしてくださいね)



★天いがお待ちしています。
(こんにははわいありせん。)

【ワーク1】

次のワークをすることによって、病気や苦しみが、
隠された恵みであることに気づくことができます。

また、その病気や苦しみが、「あなた自身やあなたの人生
を愛することを思い出させてくれる存在なのだ」というこ
とに感謝できます。

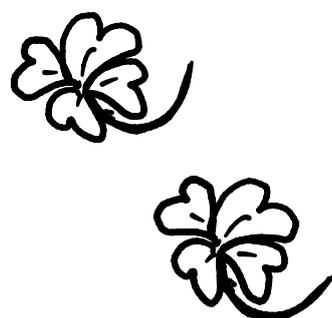
【1-1】

【1】目を閉じて、あなたが心から治したいと思う状態や
病気を思い浮かべてください。

【2】その状態や病気が、これまでのあなた、そしていま
のあなたの役に立っていることをすべて考えてください。

【3】無条件の愛の力が、あなたの身体のすべての細胞を
満たし、完全に癒していくことを思い浮かべてください。

【4】あなたの身体が治ることを確信してください。



【1-2】

【1】 1枚の紙を用意し、
タテ線を引いて3つの列を作ります。

1つ目の列に、あなたが心から治したいと思う
状態や病気を書き出してください。

【2】 2つ目の列に、その状態によるデメリット(不利益)を
すべて書き出してください。

【3】 3つ目の列に、その状態や病気があなたに果たして
くれている役目や、メリット(利益)を同じ数だけ書
き出して下さい。

【4】 あなたが回復したらしようと思っていることの、
計画表を作って下さい。

【5】 その状態や病気に対しバランスを見い出せたこと
への感謝の手紙を、自分自身に対して
書きましょう。

癒しの本質である感謝と無条件の愛に対して
謙虚にハートを開きましょう。

【ワーク2】

次のワークをすることによって、あなたの怒りや、不満、恐れ、罪悪感などネガティブな感情を明らかにします。

さらに、そのような感情の偏りによって生まれる身体の症状に対して、感謝の癒しが起こるのを待ちます。

【2-1】

【1】最近、怒りや不満、不安、恐れ、罪悪感から、自分で自分のことがイヤになってしまったときのことを思い出してください。

【2】考えや言葉を聞くと約束しましょう。

次のような言葉は取り除きましょう。

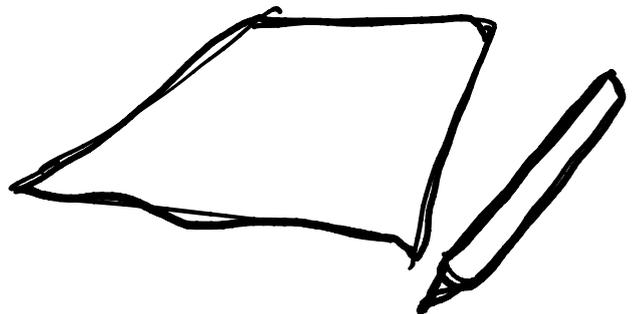
「それは私をむかむかさせる・・・」

「・・・には我慢ならない」

「足が痛くてしょうがない・・・」

「それで気が狂いそうだ・・・」など。

紙とペンで
人生が変わります。



【3】頭をクリアにしましょう。

毎日15分間座り、目を閉じてリラックスした息継ぎの練習をしましょう。

鼻を通して6、7まで数えながら息を吸い、同じ数まで数えながら息を吐きます。

息を吸うときと吐くときを
1：1の割合にしましょう。

4、5秒息を吸うのがもっとも心地よいと感じる人もいれば、もっと長く息を吸うほうが心地がよいと感じる人もいます。

あなたがもっともリラックスできて心地がよいと感じる秒数を見つけましょう。

【4】毎日少なくとも1回は、感謝の涙が流れるまで感謝の出来事すべてに関して考えましょう。

無条件の愛の温かく、心地よい感覚が、癒しの力であなたの身体を満たしてくれるのを想像し、感じましょう。



【2-2】

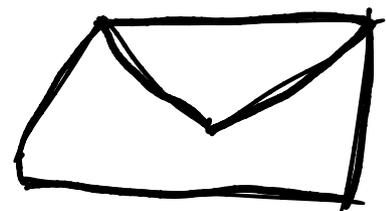
【1】あなたがぜひ治したいと思う症状や病気をリストアップしましょう。

【2】その状態の緊急性や優先順位の順番によって番号をつけましょう。

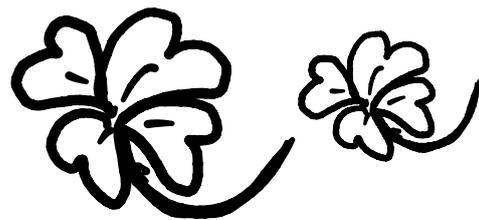
1番がもっとも高い優先順位を持つ状態となります。

【3】1番に選んだ症状または病気があなたの役に立っていることを30個書き出してください。

【4】あなた自身の病気と健康からの恵みに対する感謝の手紙を、ハートを開いて書きましょう。



自分に。



【ワーク3】

次のワークをすることによって、
あなたの人生の究極の目的が明確になります。

内側では、あなたはすでにその目的を知っています。

インスピレーションを受け取りやすい呼吸をし、
詳細にしていきましょう。

より効率的に実現することができます。

【3-1】

このワークは、あなたのインスピレーションに触れる手助けをします。はじめて行う際には、少なくとも20分は時間をとってください。

(何度もこのエクササイズを繰り返しても構いません。そうすることで、さらなる詳細を思い出すことができ、新たな見識を得ることができます。)

はじめる前に、インストラクションをすべて読んでください。座り心地のよい椅子に座り、床に足をまっすぐにつけ、腕はリラックスさせてください。呼吸はまず5～10秒息を吸い、5～10秒で息を吐いてください。

(時間はもっとも自然で心地が良いと感じる長さを選んでください。)

1：1の割合で、息を吸う、吐く、を繰り返し続けましょう。目を閉じてください。

目は閉じたままで、大きなスクリーンが正面にあるシアターを思い浮かべましょう。そのシアターに、あなたはひとりだけです。どこでも好きなところに座ってください。

座ったら、イスのひじ掛けにあるスタートボタンを押してください。あなたが覚えている人生の最初の日から、あなたの人生の映画が始まります。

くつろいで、人生の瞬間瞬間を楽しみましょう。笑顔になるような場面では、特に注意を払いましょう。喜びとともに笑い、泣きましょう。感動しましょう。あなたの映画は今日、この瞬間まで続きます。

目を開く前に、自分自身やあなたの人生に関わってきた人々に感謝しましょう。そして、あなたがあなたであること、あなたがすること、あなたが持っているものに対して感謝をしましょう。

【3-2】

次のページのように、あなたの目的の宣言、または声明を書きましょう。人生で行うようにと、あなたのハートが語りかけることを書きましょう。

私、 _____ は、ここに私自身と、ほかの人々
に対し、以下のことを宣言します。

私の人生における第一の目的とは、 _____

_____ をすることで、 _____

_____ になることであり、そうすることで私は _____

_____ を持つことが
できます。

署名 _____

あなたの人生の目的を毎日読みましょう。
これがあなたの人生の代表作となるまで、
つねに持ち歩き、更新をし、修正をしましょう。

この宣言を、人生のマスタープランにしましょう。

ハートに耳を傾ければ、あなたの内側ではすでに知っている人生の目的とあなたを、真っ直ぐにつなげてくれます。

『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』134ページ



いかがでしたか？

最初からスラスラ書けた人も、なかなかペンが進まなかった人もいるかもしれません。

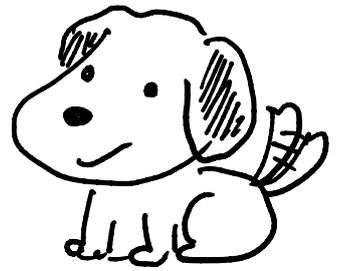
それでも、はじめたことが大切です。

ドクター・ディマティーニは、
「質問の質が、人生の質を決める」と言います。

ここでご紹介したワークに目を通し、実際に紙とペンを用意し、質問に答えを書き出した、あるいは、すくなくとも質問に答えを書こうとしたことで、すでに人生は動き出しました。

何度でも言います。

「書くと、奇跡が起こる」と。



一度に全部書く必要はありません。
気が向いたときに、少しずつ。ちょっとずつ。

ケンジツ

あなたのペースで、人生の変容を、その奇跡の軌跡を、
お楽しみくださいね。



さて、「ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わる
ゴールデンルール」には、全部で25のワークが掲載さ
れています。

今回は、そのうち3つをご紹介させていただきました。

すべてのワークに取り組んだ方が、
最初にご紹介した、余命3ヶ月の女性でした。

それ以外にも、
世界中でたくさんの奇跡が起こっています。

あなたもぜひ、実践してみてくださいね。

あしきし

あにニヤー





おわりに



最後までお読みいただき、ありがとうございます。

私たちが愛するドクター・ディマティーニの叡智を、このようなかたちであなたにご紹介することができて、大変嬉しく思います。

学習障害をもつホームレスから、資産数千億円の大富豪になり、「現代の哲人」とまで呼ばれるようになった知の巨人、ドクター・ディマティーニの英知をご紹介させていただきました。

よろしければぜひ、拙訳『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール』（WAVE出版）もご覧くださいね。

（もちろん、『成功のタイムリミット』や、その他の書籍も！）

この本を読み、ワークを実践していけば、人生のあらゆる難問が解決していくでしょう。

とりあげられる逆境の数々は、麻痺や悪性腫瘍、癌、関節炎といった健康に関することから始まり、人間関係の悩みはもちろん、お金のことや、ビジネスで成功する方法、夢を生きるための具体的な方法などがあり、人生のさまざまな場面で適用できる知恵にあふれています。

もし、あなたがいま、何か問題を抱えているならば、その解決策もきっと見つかるでしょう。

著者であるドクター・ディマティーニは、

「どんな状況にいたとしても、人は誰もが、人生のマスターになれる」

と確信しています。

書籍でも触れていますが、学習障害と識字障害をもち、17歳まで1冊の本も読めなかったドクター・ディマティーニは、師であるポール・ブラッグとの運命的な出会いの後、3万冊以上の本を読破し、299を超える学問を学び、3000を超える形而上学と統合し、いまでは世界的に著名な作家、講演家、人間行動学の権威と呼ばれるまでになりました。

書籍などで何度も触れられる、彼が開発した「ディマティーニ・メソッド」は、すでに世界60カ国以上で用いられ、世界中の企業や公的機関、教育機関や刑務所でも導入されています。

著書は40冊以上にのぼり、28の言語に翻訳されるまでになりました。

こうして、学習障害をもつホームレスから現代の哲人とよばれる大富豪になり、インスピレーションあふれる夢を生きているドクター・ディマティーニが厳選した英知が、そして再現性のある科学が、書籍などでわかちあわれています。

もちろん、読むだけでも大きな気づきがありますが、あなたが本気で人生を充実させたいと望むなら、ぜひ、実際にワークに取りくむことをおすすめします。

その効果は、人種、性別、年齢を問わず、40年以上、200万例を超える臨床からも明らかです。

『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデングルール』では、さまざまな事例を通してドクター・ディマティーニ本人が、ワークの仕方を説明していますので、ピンとくるものがあれば、紙を用意して書きだしてみてくださいね。

書けば、奇跡が起こります。

なお、何度もでてくる「ディマティーニ・メソッド」は、『ドクター・ディマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデングルール』各章末のワークを総合した、一連の質問で構成されています。

ディマティーニ・メソッドフォームのシートに従い、ひとつひとつの質問に答えていくと、心身がバランスを取りもどし、愛と感謝で満たされます。

その効果ははかり知れず、
ここではとうてい語り尽くせません。

このミニブックで触れたエピソードは、ごく一部です。
人生がどのように変容していくかについては、ぜひ、書籍に記された数々の事例をお読みください。

そして、さらに大きな変容を望むなら、「ブレイクスルー・エクスペリエンス」を受講されることをおすすめします。

ドクター・ディマティーニの深遠な英知を直接体験できる、めったにない機会です。文字どおり、人生が劇的に変容する体験です。

当時、なんのとりえもない派遣社員だった私たち二人もまた、この体験によって人生が大きく花開くことになりました。

その後、ディマティーニ・メソッド・ファシリテーターとなつてからは、お手伝いをさせていただく側として毎回参加していますが、受講された方々の、真の感謝を体験した瞬間に何度も立ち会うことができ、大いなる変容を目の当

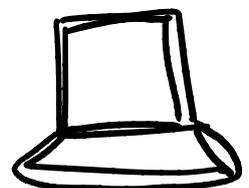
たりにする度に、ブレイクスルー・エクスペリエンスの持つ力に、日々確信を深めています。

私たちの経験や受講された方の経験の数々から、人生で一度は、ブレイクスルー・エクスペリエンスにご参加されることをおすすめします。

ブレイクスルー・エクスペリエンスを通して、夢を生きる方法を、人生を思いっきり楽しむ方法を具体的に教えてくれたドクター・ジョン・F・ディマティーニに、心から感謝しています。

世界中を飛び回りながら、本当に愛することをしている姿に、軽やかに充実した人生を楽しんでいる姿に、いつも大きな笑顔とハグで私たちを包みこんでくれる愛の大きさに、人が持つ本来の美しさと、多大なるインスピレーションを感じずにはられません。

ディマティーニ・メソッドのシートをはじめとして、ドクター・ディマティーニの講演や、ブレイクスルー・エクスペリエンスの開催情報などは、ディマティーニ・メソッド日本普及協会（現やる気研究所）のHP (<https://www.yaruken.com>) に掲載されていますので、ぜひ、チェックしてみてください。



もちろん、私たちのサイトでも、ディマティーニ・メソッドや、ドクター・ディマティーニの英知全般をご紹介しますので、ぜひご覧くださいね。

最後に、こうしてここまでお読みいただいたあなたと、こうしてご縁をいただけたことに心から感謝しています。

このミニブックの内容をはじめ、ドクター・ディマティーニの英知を、少しだけ先に実践した私たちの人生が驚くようなスピードと内容で充実していっているように、あなたの人生もまた、驚くほど充実したものになることを、ドクター・ディマティーニと同じように確信しています。

ドクター・ディマティーニの叡智に日々触れている私たちにできること、そして愛することは、ドクター・ディマティーニの哲学を、愛の科学を、できるだけわかりやすく、あなたとわかちあうことです。

自分自身に。大切な人に。

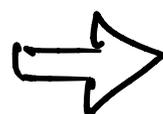
一生使える英知を
あなたとわかちあう機会をいただき、
心より感謝します。



リンネス。



読んでくれて ありがとうニャー



あと1ページ...

ほんとうに、最後までお読みいただき、
ありがとうございました。

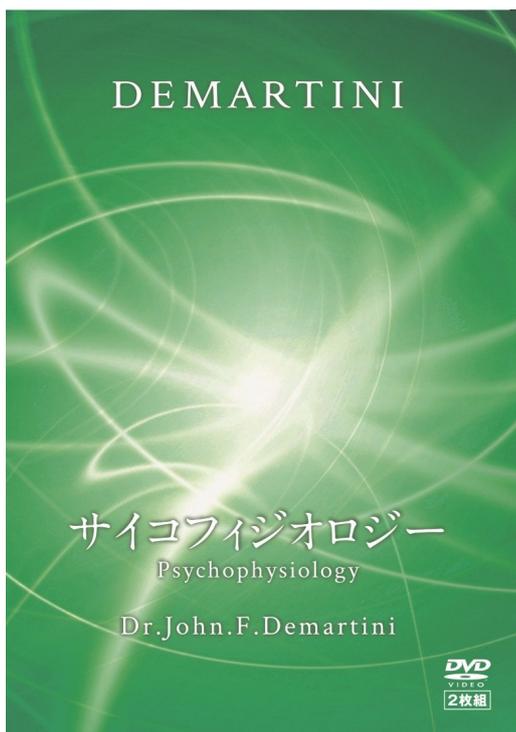
本編で触れたドクター・ディマティーニの講演が、
素晴らしいDVDになりました。

約3時間の講義を、3分にまとめたエッセンシャル版ムー
ビーを無料でご覧いただけますので、ぜひ、画像をクリッ
クしてご覧くださいね。

それでは、いつかあなたとお会いできることを、
心より楽しみにしています。

おすと...


愛と感謝をこめて。
染川順平



著者プロフィール

染川 順平（そめかわじゅんぺい）

サーティファイド・デイマティーニ・メソッド・ファシリテーター

デイマティーニ・バリューファクターファシリテーター

海外にてドクター・デイマティーニのProphecy I（人生）、Prophecy II（心身の健康）、Empyreance I（宇宙）、Empyreance VI（数学）に参加。他、CD,DVD,オンラインプログラムを毎日受講中。

鹿児島県出身。立教大学卒業。

達人研究家。人間行動学者。翻訳家。講演家。作家。

訳書に、「ドクター・デイマティーニの逆境がチャンスに変わるゴールデンルール」（WAVE出版）「成功のタイムリミット」（フォレスト出版）。



監修として、ドクター・デイマティーニ「デイマティーニ90日間オンラインコーチング」「インスピレーション・マスタリー」「ミリオネア・ファクター」「引き寄せの科学」「クオンタム・アチーブメント」「ジーニアス・ファクター」「マネー・フリーダム」「ファイナンシャルマスタリー」（すべてフォレスト出版）などを担当。

ドクター・デイマティーニのプログラムでは、ナビゲーターや講師を数多く担当している。

令和元年 12月 25日 初版第1版発行

著者 染川順平

発行者 株式会社ユニテッドフューチャーズ

<http://lifemasteracademy.com/>

八ヶ岳オフィス

〒391-0115 長野県諏訪郡原村原山17217-1701 ペンションにんじん

